

価値づくりのための生産入門
— Q・C・D 編 —
2024年4月1日～リリース

ワクコンサルティング株式会社

コースの狙いと概要

▪ 狙い

製造業の価値づくりに貢献できる人財の育成を狙いとして、
製造業や工場の知識・経験が乏しい新入社員や異業種からの中途採用者を対象に、
生産部門の果たす役割や生産のしくみについて、基本知識を習得いただきます。

▪ 概要

企業経営の目的・手段を体系的に整理し、生産部門の役割について理解いただきます。
生産の基本となる3つの視点 Q・C・D、即ち Q（品質:Quality）、C（コスト:Cost）、D（納期:Delivery）と、
それらQ・C・Dを管理するしくみについて理解いただきます。
製造業で働きがいをもって働くために必要なことごとについて理解いただきます。

・特徴

各章ではディスカッションする時間を設けて考えながら理解できる工夫を設けています。

受講対象者

準大手～中堅中小製造業の

- 製造業の新入・若手社員・中途採用者

受講者への前提条件

- 製品やサービスの創造に興味を有する方
- 自社の企業理念（または経営方針）を理解していること
※事前に講師への情報共有もお願いいたします。

価値づくりのための生産入門 – Q・C・D 編 – 研修概要



2日間で以下の1から4章について演習を通して体験しながら学びます。

章	項目	概要
1. 企業の目的と生産部門の役割	<ul style="list-style-type: none">・ 企業の目的と手段・ 生産部門の役割・ 演習：自社の目的と自部門の役割	企業の目的と手段を整理するとともに、生産部門の役割について学びます。 演習では、自社の目的と自部門の役割について明確にします。
2. Q（品質）と品質管理の基本	<ul style="list-style-type: none">・ 品質の意味を知ろう・ 品質管理の考え方・ 改善を実現するPDCA・ 演習：自部門における品質管理	製品は所定の品質を保証することで商品としての価値が生まれます。 品質管理の重要性を理解するとともに、品質を守るため、品質の改善に必要なことを学びます。
3. C（コスト）とコスト管理の基本	<ul style="list-style-type: none">・ コストは限りある資源と考えよう・ コストにつながるムダについて・ コストダウンの基本・ 演習：自部門におけるコスト管理	コストを有限の資源と捉え、コストについての理解を深めます。 コストダウンの基本について学びます。
4. D（納期）と納期管理の基本	<ul style="list-style-type: none">・ 納期を意識する・ 納期管理の重要性・ 納期を守るために必要なこと・ 演習：自部門における納期管理	製品は所定の納期で顧客の手元に届くことで、商品としての価値が生まれます。 納期管理の重要性を理解するとともに、納期を守るために必要なことを学びます。

価値づくりのための生産入門 – Q・C・D 編 – 研修スケジュール



日程	講義内容	講師	タイムスケジュール	各想定時間
1日目	オープニング	弊社 コンサル タント	9:00～9:10	10分
	講義1：企業の目的と手段		9:10～9:50	40分
	(休憩)		9:50～10:00	10分
	講義2：生産部門の役割		10:00～10:50	50分
	(休憩)		10:50～11:00	10分
	演習1：自社の目的と自部門の役割		11:00～12:00	60分
	(昼休)		12:00～13:00	1時間
	講義3：品質の意味を知ろう		13:00～13:50	50分
	(休憩)		13:50～14:00	10分
	講義4：品質管理の考え方		14:00～14:50	50分
	(休憩)		14:50～15:00	10分
	講義5：改善を実現するPDCA		15:00～15:50	50分
	(休憩)		15:50～16:00	10分
演習2：自部門における品質管理	16:00～17:00	1時間		

最小開催人数5名 最高開催人数50名

価値づくりのための生産入門 – Q・C・D 編 – 研修スケジュール



日程	講義内容	講師	タイムスケジュール	各想定時間
2日目	1日目のふり返り	弊社 コンサル タント	9:00～9:10	10分
	講義6: コストは限りある資源と考えよう		9:10～9:50	40分
	(休憩)		9:50～10:00	10分
	講義7: コストにつながるムダとコスト低減の基本		10:00～10:50	50分
	(休憩)		10:50～11:00	10分
	演習3: 自部門におけるコスト管理		11:00～12:00	60分
	(昼休)		12:00～13:00	1時間
	講義8: 納期を意識する		13:00～13:50	50分
	(休憩)		13:50～14:00	10分
	講義9: 納期管理の重要性		14:00～14:50	50分
	(休憩)		14:50～15:00	10分
	講義10: 納期を守るために必要なこと		15:00～15:50	50分
	(休憩)		15:50～16:00	10分
演習4: 自部門における納期管理	16:00～16:45	45分		
クロージング	16:45～17:00	15分		

最小開催人数5名 最高開催人数50名



氏名 O.M

ワクコンサルティング株式会社 シニアディレクターコンサルタント

【経歴】

- ・大阪大学 基礎工学部 機械工学科 卒業、大阪大学大学院 基礎工学研究科 物理系専攻 機械工学分野 修了.
- ・大手総合電機メーカーに入社、生産技術の研究員、技術企画職、設計課長、液晶事業の原価企画および全社生産技術の戦略マネージャーを歴任。その後、大手総合電機メーカーグループのものづくり人材育成を担う、人材開発センターものづくり教室長（部長）を務める。
- ・立命館大学大学院 テクノロジーマネジメント研究科 博士後期課程に2020年社会人入学、2022年修了、博士（技術経営）取得。現在、立命館大学グローバルMOT研究センター 上席研究員。

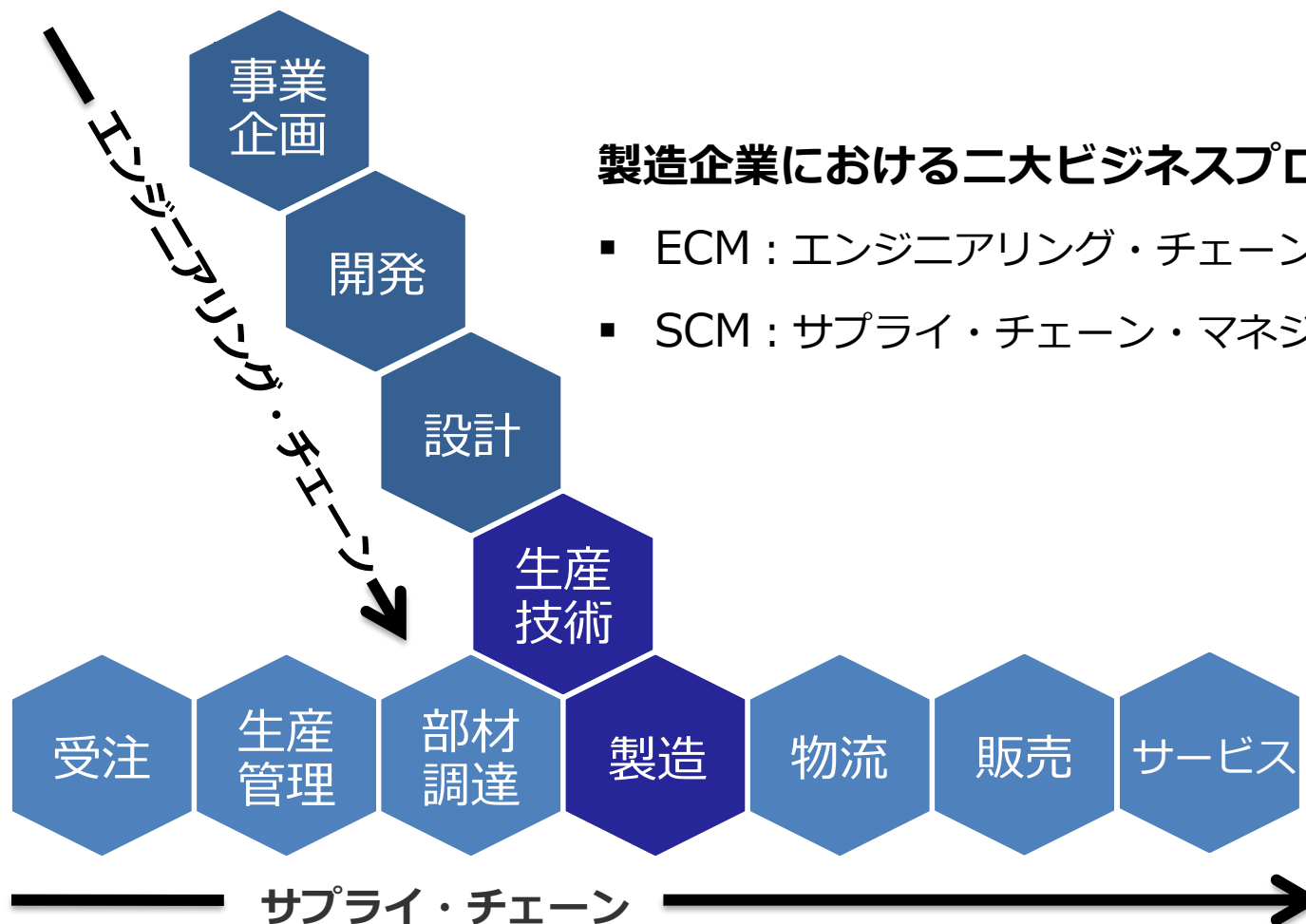
【資格】

- ・博士（技術経営）、CVS（国際バリュー・スペシャリスト）、教育士（工学・技術）、TWI・JI（仕事の教え方）訓練指導者

【研修実績】

- ・ものづくりの基本となるQ・C・D（品質・コスト・納期）研修、改善・改革のための管理技術（IE・QC・VE）研修の企画責任者・講師。
- ・製造企業の新入社員、工科系・経営系の大学生・高校生を対象にしたものづくり入門研修の企画責任者・講師。
- ・全体最適の視点でものづくりの改善・改革を牽引するリーダー研修の統括責任者・講師。
- ・実践にこだわったテアダウン手法、VE（バリュー・エンジニアリング）、TRIZ（発明的問題解決理論）等のPBL（課題解決型学習）。

ものづくりプロセスの全体像を示し、SCMとECMのカナメとなる
生産技術と製造の QCD管理 について学びます。



研修サービス価格



研修 コース レベル	代表 研修コース	参加人数別受講者 1 人日あたりの単価 (円) (税別)						備考
		6~8	9~11	12~15	16~20	21~25	26~50	
レベル0	価値づくりのための生産入門 (Q・C・D 編編)			34,500	31,500	28,500	27,500	参加人数が11名以下 の場合は、1 日あたり 41万円(税別)の固定価格 で提供させていただきます。 最高開催人数 50名

- ・消費税は上記見積金額には含まれておりません。請求時に加算させていただきます。
- ・研修コース設計をご了解を頂いた後、上記単価×参加人数×開催日数にて提供価格を確定させていただきます。
- ・対面で開催の場合は、宿泊費、交通費を上記見積額に加算させていただきます。
- ・オンライン開催時において、弊社にて運営する場合は、別途運営費用を加算させていただきます。
- ・アンケート集計結果を 研修終了後にご報告させていただきます。